

令和7年5月7日

**第80回レンガドック活用イベント
(第27回咸臨丸フェスティバル)
実施報告書**

レンガドック活用イベント実行委員会

第80回レンガドック活用イベントは、第27回咸臨丸フェスティバルに参画し、令和7年4月26日(土)、27日(日)に浦賀レンガドック周辺で実施しました。

レンガドック活用センターでは、「ワンデーミュージアム」として、両日とも浦賀ドックで使われた工具と関連するパネルの展示と、咸臨丸に関連するパネル展示を行いました。

また、当日は住友グループの発祥地である、別子銅山のある愛媛県新居浜市で、毎年10月に開催される新居浜太鼓祭りで使用する太鼓台の模型を展示するとともに、地元で有名な別子飴を来場者に無料で配布した。

1 目的

例年、多くの来場を数える咸臨丸フェスティバルに参画することで、多くの来場者に対しレンガドックについて周知を行い、親しみを持ってもらうことで、浦賀のまちづくり機運を高めるきっかけづくりに役立てる。

2 概要

(1)実施場所

浦賀レンガドック周辺

- ・レンガドック活用センター（浦賀コミュニティ広場内）、浦賀レンガドック

(2)日時・天候

令和7年4月26日(土) 10:00～16:00 (晴れ)

令和7年4月27日(日) 10:00～16:00 (晴れ)

(3)実施プログラム・来場者数

ワンデーミュージアム

〈協力〉 「ドックと浦賀の歴史を愛する会」: 浦賀ドックの説明パネル、造船に使われていた工具等の展示物、咸臨丸に関するパネルの展示物の説明。

〈来場者数〉 384名（4月26日（土）229名、4月27日（日）155名）

（参考）咸臨丸フェスティバル来場者数 4/26（土） 約9,000人

4/27（日） 約9,000人 合計1万8,000人

(4)スタッフ

- ・レンガドック活用イベント実行委員会事務局：まちなみ景観課
古川、岡田
- ・市民ボランティア「ドックと浦賀の歴史を愛する会」10名

3 実施プログラムの概要

(1)ワンデーミュージアム

〈場所〉 レンガドック活用センター

〈時間〉 10:00～16:00

〈内容〉

- ア. 浦賀フォトクラブによるドック写真
- イ. レンガドック内の解説図・写真

- ウ. 浦賀ドック内で使用していた工具の展示
- エ. 咸臨丸パネル展示
- オ. 新居浜市の紹介、新居浜太鼓祭りで使用する太鼓台の模型



浦賀フォトクラブによるドック写真



咸臨丸パネル展示



新居浜太鼓祭りで使用する太鼓台の模型



咸臨丸 内部精密解剖図（船の科学館提供）

4 事前準備

(1) イベントの周知方法

- ア. 市ホームページ『レンガドック活用イベント実行委員会』掲載
- イ. 市ホームページ『よこすかカレンダー』掲載
- ウ. 咸臨丸フェスティバルのパンフレット(咸臨丸フェスティバル実行委員会作成)掲出

(2) 関係団体との調整

咸臨丸フェスティバル実行委員会(事務局：浦賀行政センター)

- 第1回 咸臨丸フェスティバル実行委員会(2月13日)
- 第2回 咸臨丸フェスティバル実行委員会(4月9日)

5 総評

今年昨年同様に好評のため、土日2日間開催となりました。

昨年とは異なり、メイン会場がレンガドック活用センター前から、

咸臨丸フェスティバル来場者数全体も2日間合計で約18,000人となり、老若男女問わず地域に根差しているイベントとして定着しており、これからも浦賀の街の顔となるイベントに対して、微力ながらも一緒に活動を行って参ります。

以上